

小坪海浜地域活性化のための意見交換会 概要

- 日時 2020年（令和2年）2月16日（日）9時30分～11時40分
- 場所 小坪小学校区コミュニティセンター 講堂
- 対象 小坪海浜地域の関係者及び近隣住民
- 参加者数 39名（一般参加者32名、市議2名、市職員7名）

●次第

1. 開会あいさつ
2. 資料説明（小坪漁港の現状）
3. 資料説明（漁港を中心とした活性化の具体策）
4. 意見交換会の進め方説明
5. 各グループで自己紹介
6. 各グループ内で意見交換開始（1時間程度）
7. 各グループからの発表
8. まとめ

●当日の流れ

9時30分開会

【芳垣市民協働部長あいさつ】

開催の経緯、「(仮称)小坪海浜地域活性化計画」や「プラットフォームずしビズ」の取り組みについて説明した。

【資料説明】

小坪漁業協同組合大竹組合長理事より、小坪での漁業の現状と漁業組合の取り組みについて話をした。

【資料説明】

経済観光課市川主事より、漁港を中心とした活性化の事例（千葉県保田漁港、小田原漁港、沖縄県北谷フィッシャリーナ地区）について紹介した。

質問) 紹介した事例の漁港の大きさや漁獲量は小坪と比べてどの程度なのか。漁港の規模が違くと参考にならないのではないか。

⇒正確な数字を手元に持ち合わせていないが、各漁港とも小坪よりも大きく漁獲量も多

い。そのため、全く同じようにやろうということではなく、活性化策のコンセプトの紹介が目的である。

意見) 本日の主催は市役所経済観光課なのか。明確にすること。

【意見交換会の説明】

・ワークショップのやり方について説明 (A～Eの5グループ、市職員を含めて各グループ6または7名)

【各グループ内で自己紹介】

【ワークショップ開始】(1時間10分程度)

【各グループ発表】

・意見は別紙のとおり

【質疑応答】

質問) 今後のスケジュールについて

⇒令和4年度に「(仮称)小坪海浜地域活性化計画」を策定する予定である。その策定に今回の意見も反映できればと考えている。

質問) 国有海浜地のこれからについて

⇒現在はオリンピックの協力地としてリビエラに占用許可をしている。その後については計画が策定されて活用方法が決まるまでは、時間貸し駐車場とすることを検討している。

【まとめ】

- ・本日いただいた意見については、今後ホームページ等で公表する予定である。
- ・今後、計画を策定する中で、できるものできないものを精査して意見を反映させていきたい。
- ・財政再建の道半ばという大変厳しい状況ではあるが、実効性のある計画と併せて実現可能な方策を検討していく必要があるので、ご理解とご協力をお願いします。
- ・財政上の問題もあり、いまだに計画策定に着手していない中で意見交換会を実施したにも関わらず、たくさんの意見をいただき感謝する。また今後も計画策定がされていく中で意見を聴く機会があるかと思うので、その際はご協力をお願いしたい。

11時40分 閉会